

WAW! 2017 ユーステーブル 【活動報告】



目次

1. WAW! 2017 ユーステーブルのコンセプト [新居]
2. ユーステーブルの内容
 - a. 若者が考える理想の社会とは
 - b. 学校、政府、社会全体に期待すること
 - c. 今後のアクションプラン
3. WAW! 終了後の活動報告
 - a. Narrative Career School [喜多]
 - b. ジェンダー平等の授業 [古井]
 - c. 理系女子大生コミュニティ凜 [梶]
 - d. G7/G20 Youth Japan [横野]

【AGENDA 1】 WAW! 2017 ユーステーブルのコンセプト

1. WAW! 2017 ユーステーブルのコンセプト

「より多くの若者が接点を持ち、未来に繋がるWAW!へ」

(1) SNSを通したプロモーション

- ✓ 「女性」分野における課題に対する認知の拡大
 - ・ アドバイザーの皆様へのインタビューの実施 / 記事の拡散
- ✓ WAW!に対する認知及び参加の拡大
 - ・ コミュニティ内のインフルエンサーに登壇を打診し、観覧者を招待してもらう (ex. トビタテ留学JAPAN, Y7/Y20 Youth Summit)
 - ・ 事前会合の様子をまとめた動画の製作 / 拡散
 - ・ ユーステーブル開催後、当日中の写真の共有及びSNSでの報告



↑ 成澤区長へのインタビュー記事

(2) 観覧者も巻き込んだ場づくり

- ✓ 全員に対して宣言書の配布及び発表時間の確保
- ※高校生からの発表あり
「受験を間近に控えており、自分の意思を大事にして頑張りたい」「WAW!に何かしらの形で関わりたい」等



↑ 事前会合の様子をまとめた動画

(3) 登壇者が事後のアクションを継続する

- ✓ 個々人が来年に向けたアクションを宣言書を用いてシェアした
 - ・ Y7 / Y20 Youth Summitが3月にイベントを開催
 - ・ POTETOが来年度高校で出前授業を実施

<その他>

- ・ 昨年度の参加者から「to do」の振り返りを募り、冒頭で読み上げた
- ・ 議論の深化のため、事前会合を開催し顔合わせを行った。
- ・ 事前にスクリプトを募り、発言ポイントを明らかにした。



↑ 当日の様子



↑ 宣言書

【AGENDA 2】 ユーステーブルの内容

2.a. 若者が考える理想の社会



理想の社会とは

- ☑性別のステレオタイプのない社会
- ☑性別によるメリット・デメリットのない社会
- ☑全ての人が個人のタレントで評価される社会



ただし、
自信を持てない女子も多い
例えば、喜多は1万人以上の学生の
キャリア相談に乗っているが、女子は
男子に比べ留学意欲が低く、理由を聞
くと「**自信がないから**」と答える。

女性には女性らしい
「働き方」や「輝き方」が
あることを、若者に
伝えていく必要がある。



輝く女性=キャリアウーマン□

そうなってしまっているのは、
男性社会の中で力強く生きる
「**スーパーウーマン**」が輝く女性像
として象徴化されているから



2.b. 学校、政府、社会全体に期待すること

学校



女子のSTEM教育を推進する為
「理系」に対する
イメージを変える

女子生徒の多くは「理系」を居心地が悪いと感じている。
→理系、文系のコースを分けず、選択授業で自由に組み合わせられるようにするべき。



体育の科目が
男女で違うのは
なるべく避ける



男子は剣道か柔道、女子はダンスなど、内容が異なっていることで、男女の違いのステレオタイプが教育の中でも強調されてしまう。



課題発見型の
授業を取り入れる

- ・日本の暗記型の授業で得られるスキルは将来人工知能に置き換わる。
- ・課題を自ら発見することは人口知能には代替できず、イノベーション創出へ繋がる。
- ・フランスでは、学校で社会の課題を見つける宿題がある。

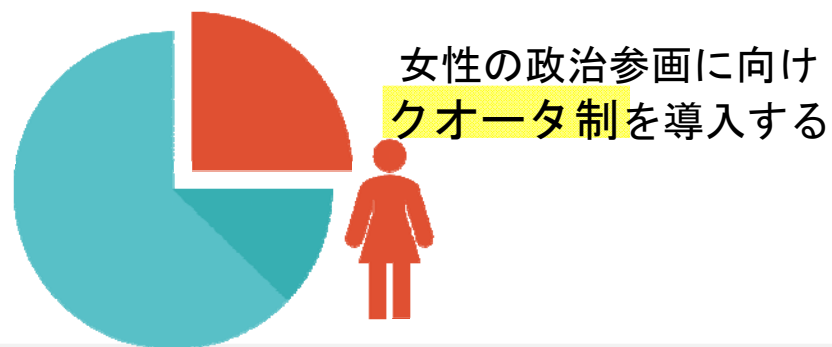


生徒を学校の枠に
収めようとしな

髪の毛の長さ、髪型、服装などを過度に強いることで、若者の自由な思想を妨げる。

2.b. 学校、政府、社会全体に期待すること

政府



- ・ エチオピアではクォータ制を導入している。
- ・ クォータ制にもデメリットはあるが、制度から変えた方が社会の変化が早い。
- ・ ハーバード大学でもクォータ制を導入している。

社会全体

若者の「人と違う考え」を
否定せずに受け止めて欲しい



- ・ 喜多は親から官僚になることを期待されたが、起業して成功したら親も起業した。
- ・ 富山出身の古井は、大学に行きたいと言ったら、周りの同級生や親から反対された。
- ・ イスラエルでは、兵役後に世界一周してから就職する。
- ・ 高校生から留学など推進すべき。

2.c. 今後のアクションプラン



「個性を伸ばす新しい学びの場をつくる」

若者が、自身のやりたいこと・学びたいことに気付き、それを実行するための仲間を作るコミュニティ・学びの場をつくる (喜多)



「ステレオタイプの視線を変える」

世の中に、世の中の変え方を、自分自身のメディアを通じて発信していきたい (古井)



「タレントを発揮していく」

ベトナム出身であるルーツを大事にしながらも、それに縛られずに自分のタレントを発揮していく (ドアン)



「理系女子を増やす」

理系女子大生コミュニティ凛にて理系女子の先輩から話を聞く活動を更に発展させることで、理系を学ぶ女子を増やす (梶)



「大人と若者が意見交換するイベントを開催する」

大人と若者がジェンダー問題について意見交換するイベントを開催し、互いに学び・理解を深める (横野)



「WAW!の各テーブルにユースが参加する」

来年度のWAW!においては、すべてのテーブルに当たり前にユース世代が登壇者として参加し発言する場をつくる (新居)

【AGENDA 3】 WAW! 終了後の活動報告

3.a. Narrative Career School [喜多]

コンセプト：一ヶ月でやりたいことを見つけ、深めるための場。日本版ミネルバ大学。

内容

DAY1

【思い込みを外し自らの言葉で語る】

- ・アイスブレイク
- ・特別講座（雑誌を切り抜く）
- ・講演
- ・ダイアログ基礎



DAY2

【自分と繋がり、仲間と繋がり、社会と繋がる】

- ・ダンス講座
- ・ボイトレ講座
- ・座談会
- ・懇談会



DAY3

【身体感覚と社会性の統合】

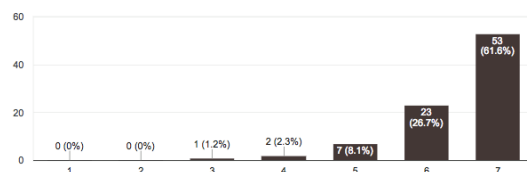
- ・美術館ワークショップ
- ・コーチング
- ・発表練習
- ・宣言



結果

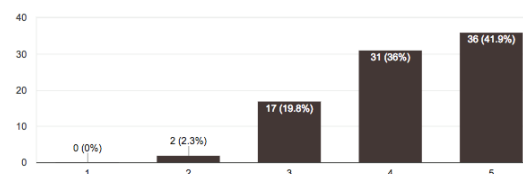
NCS（この合宿）の「プログラムについて」満足度を教えてください。

86 件の回答



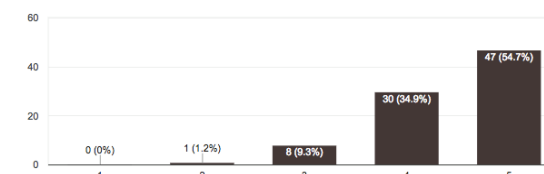
NCS（この合宿）で、やりたいことは見つかりましたか？

86 件の回答



NCS（この合宿）は、あなたの人生を変えるものになりましたか？

86 件の回答



3.b. 部活動から考えるジェンダー平等 [古井]

コンセプト

メディアから受動的に情報を得るだけでなく、その情報に対して新たな問いを投げかけ、議論することで、高校生に「ニュースって面白い!」と感じてもらうこと。

授業概要

① ストーリー説明



女子チアリーディング部のマネージャーに

転校生男子が入部したがっている

要望をかなえるためには必要なこと

①チア部の予算を上げること

②校則を改訂すること

POINT

誰しも「男なら〇〇をする、女なら△△をする」といった“ジェンダー規範”を無意識に持っていること

② Discussion1

論点：生徒総会で
クラスとして発議するかどうか

③ Discussion2

論点：当事者である
女子チアリーディング部員が
一人でも反対すれば発議はなし

④ Discussion3

論点：男子がトランスジェンダーであることを告白したら。

POINT

この無意識の“ジェンダー規範”によって、誰かのやりたいことが阻害されるケースがあるということ

“意見の異なる他者”と対話することの意義、難しさ

真の“ジェンダー平等”を実現するには、多くの人が状況を変革する主体となる必要があり、それには多少なりともコストや責任が伴うということ

3.b. 部活動から考えるジェンダー平等 [古井]



3.c. 理系女子大生コミュニティ凛 [梶]

フリーペーパーの発行



- ・スーパーウーマンでない、“普通”の理系出身女性が活躍している様子を掲載
例)働くママ、一度就職してからアカデミックの道を進むことに決めたロールモデルの紹介
- ・8000部発行
- ・北海道から九州まで全国の大学や、男女共同参画センターに配布

3.d. G7/G20 Youth Japan [横野]



大人とユースがジェンダー問題について意見交換できるイベントを開催します。詳細は「G7/G20 Youth Japan」で検索ください。



G7/G20 Youth Japan

日本政府主催 World Assembly for Women
(WAW!) 2017 公式サイドイベント



参加申込受付中 3/24(土) 13:30 – 17:30

2018年度 Y7 / Y20 プレイベント【ジェンダー問題】

～政策提言を作り、Y7 / Y20に届ける～

会場：文京区男女平等センター(本郷三丁目駅より徒歩5分) 参加費：1000円



【石川雅恵 氏】
UN Women
日本事務所
所長



【伊東正仁 氏】
損害保険ジャパン
日本興亜株式会社
取締役・
常務執行役員



【大鷹正人 氏】
外務省 総合外交
政策局 審議官、
国連担当大使



【白河桃子 氏】
少子化ジャーナ
リスト、作家、
相模女子大学
客員教授



【成瀬廣修 氏】
文京区長



【原琴乃 氏】
外務省 国際協力局
地球規模課題総括課
課長補佐



【村上由美子 氏】
OECD
東京センター
所長



【与那嶺涼子 氏】
外務省 女性参画
推進室 外務事務官
(ジェンダーと
平和構築専門)